

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391400039
事業所名	ニチイケアセンター鶴が沢

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	「ニチイ夏祭り」は台風の襲来と重なったが、6組の地域住民の訪問（事業所見学）があり、その中の1名は利用が決定した。 地域の子どもたちがお菓子を求めてやってくる「お月見泥棒」では、利用者が受付を担当した。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年間6回開催の運営推進会議では、毎回活発な意見交換が行われており、家族の参加も多い。 会議の場を使って勉強会を開くこともあり、26年1月開催の会議では、「リラゼーションケア」について学んだ。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、毎回いきいき支援センターの職員の出席がある。 「緑区福祉フェア」や「和田行男講演会」の案内、市の「認知症高齢者を介護する家族支援事業」の紹介等、有益な情報の提供がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族が、ホームの応援団としての立場を良く理解している。 運営推進会議への積極的な参加や、遠出外出時の付き添い支援等に協力があり、家族アンケートにも「職員の雇用安定」を願う声が多数あった。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。